

気象の経過と柑橘および落葉果樹の生態

平成30年7月3日

静岡県農林技術研究所果樹研究センター

1. 気象の経過（6月1日～6月30日）

※本研究センター内の気象観測装置（静岡市清水区茂畑）のデータを用いた。

2015年にセンターが移転し、データ数が不十分なため平年値はない。

（ ）内はアメダス観測点（清水区興津中町）の値。

気温：6月の平均気温は21.5℃（22.9℃、平年21.7℃）であり、アメダス観測点において平年より高かった。

降水量：6月の総降水量は221.5mm（256.5mm、平年比90.8%）であり、アメダス観測点において平年並みであった。

2. 生態調査

柑橘は清水区新田ヶ谷で調査し、落葉果樹は清水区茂畑で調査した。

<柑橘（青島温州）>

- 着果状況（開花30日後、6月5日時点）

葉果比は5.3、着果率は27.9%であった。

※着花量が多く、着果率は平年並みであったため、着果量が多かった。

- 生理落花（果）の波相

生理落果は5月31日時点ピークに、以降は漸次減少し、6月29日現在までにほぼ終了している。

- 果実肥大状況（6月29日時点）

横径は24.9mm、縦径は21.0mm、果形指数は118であった。

<落葉果樹>

- ナシの果実肥大状況（7月2日時点）

幸水は縦径42mm、横径53mmであった。

豊水は縦径46mm、横径52mmであった。

- キウイフルーツの果実肥大状況（7月2日時点）

推定体積は、ヘイワード47cm³であった。

※レインボーレッドは病害による生育不良のため中止する。

柑橘

着花（果）状況^{※1}（開花 30 日後、6 月 5 日時点、静岡市清水区新田ヶ谷）

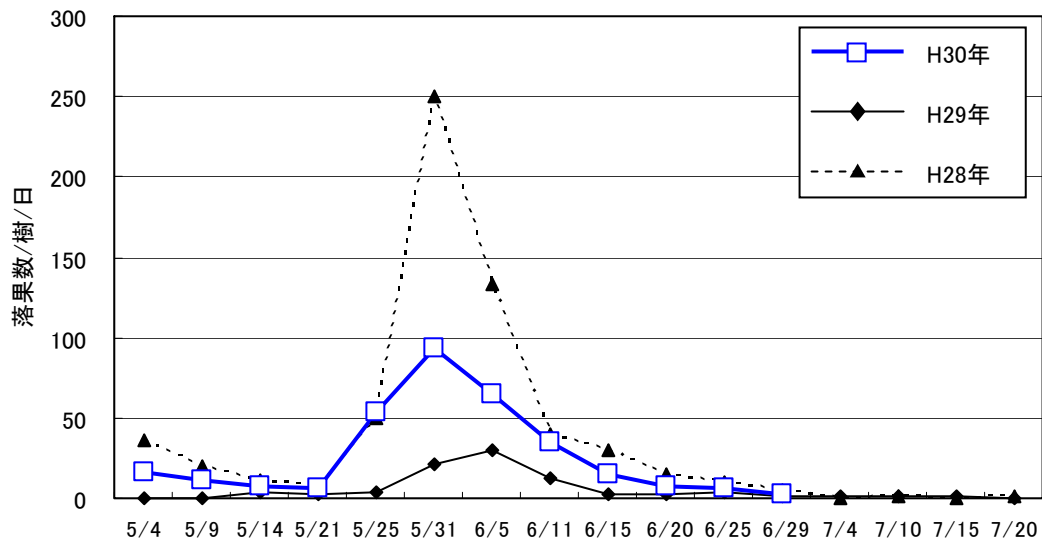
年度	青島温州		
	葉花比	葉果比	着果率 (%)
30 年	1.5	5.3	27.9
29 年	4.0	12.5	32.3
平年 (参考 ^{※2})	3.8	14.4	26.1

※1：葉花比は開花期時点、その他は開花 30 日後の調査データ

※2：平年値は静岡市清水区駒越西における 1980 年から 2015 年までの平均

生理落果の波相（静岡市清水区新田ヶ谷）

青島温州



※50cm×50cm の箱を垂主枝の下に 1 樹あたり 4 箱配置し、5 日間隔で落果数を調査。

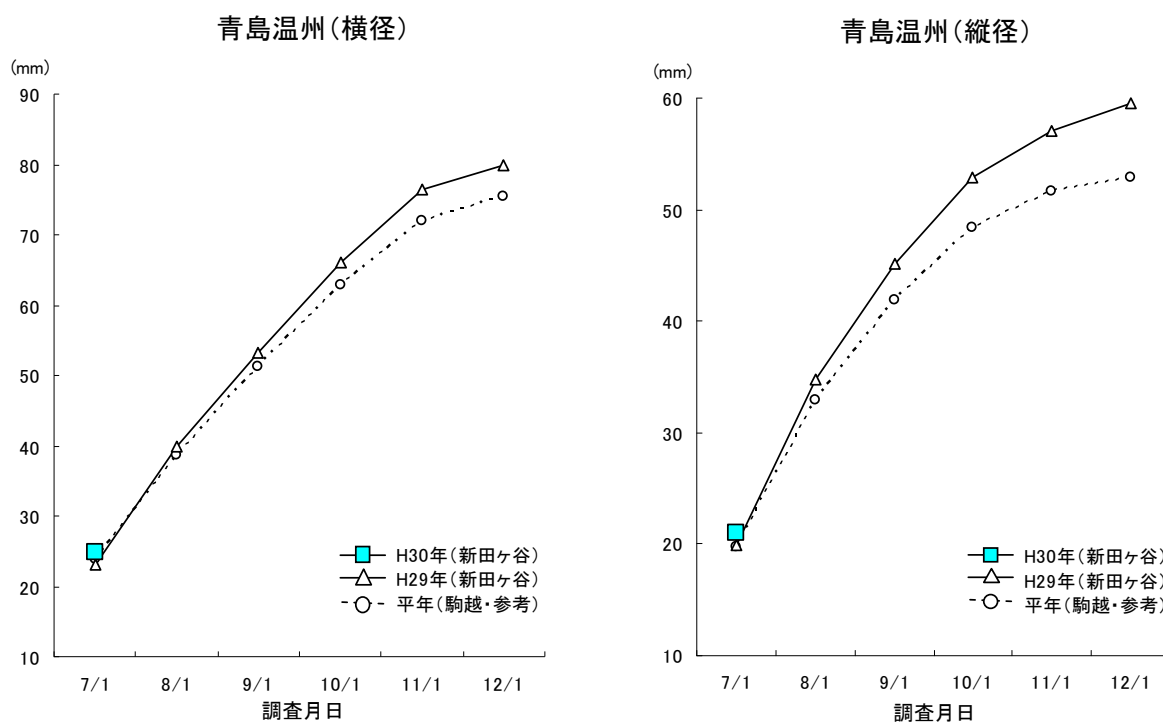
1 日・1 樹当たりの落果数に換算した。

果実肥大状況（6月29日時点、静岡市清水区新田ヶ谷）

年度	青島温州		
	横径 (mm)	縦径 (mm)	果形 指数
30年	24.9	21.0	118
29年	23.1	19.9	116
平年 (参考※)	23.8	19.8	120

※平年値は静岡市清水区駒越西における1978年から2015年までの平均

果実肥大曲線（静岡市清水区新田ヶ谷）



落葉果樹

落葉果樹の果実肥大経過

ナシの肥大経過（平成 30 年度、径は mm）

幸水		6/10	6/20	6/30	7/10	7/20	7/30	8/10	8/20
縦径	30 年	29	33	42					
	29 年	26	30	36					
	平年※	30	34	40					
横径	29 年	36	41	53					
	29 年	29	34	41					
	平年※	34	39	47					

※平年値は浜松市北区都田における 1965 年から 2015 年までの平均値

豊水		6/10	6/20	6/30	7/10	7/20	7/30	8/10	8/20
縦径	30 年	33	37	47					
	29 年	29	32	38					
	平年※	33	37	43					
横径	30 年	37	42	52					
	29 年	30	34	40					
	平年※	35	40	47					

※平年値は浜松市北区都田における 1965 年から 2015 年までの平均値

キウイフルーツの肥大経過（平成 30 年度、径は mm、体積は cm³）

ハイワード		7/1	8/1	9/1	10/1
縦径	30 年	55			
	29 年	45			
	平年 ^{※1}	57			
長横径	30 年	43			
	29 年	35			
	平年 ^{※1}	42			
短横径	30 年	38			
	29 年	33			
	平年 ^{※1}	39			
推定体積 ^{※2}	30 年	47			
	29 年	27			
	平年 ^{※1}	49			

※1：平年値は浜松市北区都田における 1965 年から 2015 年までの平均値

※2：推定体積は楕円形として計算した。（推定体積 = $\frac{4}{3}\pi \times \frac{\text{長横径}}{2} \times \frac{\text{短横径}}{2} \times \frac{\text{縦径}}{2}$ ）

※レインボーレッドは病害による生育不良のため中止する。